

第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の 東京招致に関する決議

我が国は、これまで、昭和39年（1964年）に開催された第18回オリンピック東京大会をはじめ、昭和47年（1972年）の第11回冬季オリンピック札幌大会、平成10年（1998年）の第18回冬季オリンピック長野大会と、3回のオリンピック競技大会並びにパラリンピック競技大会を開催し、世界中の人々に大きな感動と喜びを与えるとともに、人類の相互理解と国際平和の実現に多大なる貢献をしてきた。

現在、東京都は、再びオリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会を開催することを目指している。

昭和39年（1964年）の第18回オリンピック東京大会において、我が国が戦後の混乱と荒廃から復興したエネルギーを全世界に示したように、平成32年（2020年）に東京でオリンピック競技大会を開催することは、東日本大震災からの復旧と復興に全力で取り組んでいる我が国にとって、全国民に希望を与えるとともに、復興、再生のシンボルとなる。加えて、大震災からわずか9年後に輝きを取り戻した日本の姿を世界に示すことにより、東日本大震災発生時に世界中から寄せられた支援に対し、何よりの感謝の気持ちを伝える好機ともなる。

また、パラリンピック競技大会の開催は、バリアフリーやユニバーサルデザインの浸透による障害者が暮らしやすい社会の実現、誰もが相互に人格と個性を尊重し合う共生社会の実現を促進する。

国においては、「スポーツ基本法」が成立する中、国家戦略として、国立霞ヶ丘競技場の改築や周辺地域の環境整備を進めるなど、スポーツに関する施策の推進がさらに求められる。また、東京においては、国民体育大会と全国障害者スポーツ大会を一つの祭典として開催する「スポーツ祭東京2013」に向けての取り組みが進んでいるが、このような時期に、オリンピック、パラリンピックを招致することは、大変意義のあることである。

よって、東大和市議会は、平成32年（2020年）に開催される第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の日本開催を心から希望し、首都東京への招致活動をここに強く求め、その活動を全面的に支援するものである。

以上、決議する。

（議決日）平成24年3月28日

（送付日）平成24年3月30日

（送付先）東京都知事